

新報

島根県教育庁
隠岐教育事務所
隠岐の島町港町塩口24
電話2-9772

島前の各町村教育委員会が取り組んでいる教育活動の様子を、それぞれの町村派遣指導主事が紹介します。

小中学校魅力化事業

〔海士町〕

海士町では、隠岐島前高校が魅力化事業の一環として島外生の受入を始めて以来、高校生が町民と積極的に交流をしたり、地域の課題解決を目指した活動に挑戦したりすることで、町を活性化してきました。この動きを来年度から、小学校と中学校にも広げていきます。（小中学校魅力化事業）

この事業の目的は二つあります。一つは、海士町の豊かで恵まれた環境の中で、様々なことに挑戦したいと願う親子を地域や学校に受け入れることにより、新たな出会いと交流が生まれることへの期待です。



新たな出会いと交流は、海士町の町民や子供たちにとっても島へやってきた親子にとっても、視野や価値観を広げ、人としての成長を促してくれることでしょう。

学校訪問指導

〔西ノ島町〕

西ノ島町では、小学校・中学校と相談し、派遣指導主事が学校を訪問し、指導・助言を繰り返して行っています。今年度は、小学校が水・金曜日、中学校が火・木曜日、いずれも二、四校時までの訪問を原則としています。今回は西ノ島小学校での実践を紹介します。



西ノ島町では、小学校・中学校と相談し、派遣指導主事が学校を訪問し、指導・助言を繰り返して行っています。今年度は、小学校が水・金曜日、中学校が火・木曜日、いずれも二、四校時までの訪問を原則としています。今回は西ノ島小学校での実践を紹介します。

この事業を島外に向けて発信するためには、何よりも発信する側がその魅力に気づき、伝える熱意をもっていることが大切です。学校と地域がいつそう身近な関係となり、思いを一つにした子育てや人材育成に向かう姿を願っています。本事業を立ち上げるにあたり、小中学校の教職員、高校魅力化に携わってきた方々をはじめとする教育関係者、地域関係者の方々等と何度も話し合いを重ねてきました。その結果、来年度は小学生から中学二年生を対象に、まずは一組の親子受入からスタートします。今後も、魅力ある学校・教育の実現に向かって、学校支援に全力で努めていきます。（文責 坂田）

「学校魅力化」の取組

〔知夫村〕

知夫村では、昨年度小中一貫校の知夫小中学校を開校し、今年度が二年目となりました。子供の九年間を小中学校の教職員みんなで見守り、育てる体制が整ってきました。

子供の学ぶ意欲を高める授業づくりや一人一人の学びの保障に向けて、派遣指導主事を活用した授業公開も定期的に行われています。

また、村の教育施策である「知夫里島学び舎構想」に基づき、村全体を学び舎とする知夫ならではの「教育魅力化」を進めています。少人数の小中一貫校であることや、学校と地域とのつながりが強いという知夫の強みを最大限生かした教育魅力化の取組です。

一つ目は、「知夫のよさみつけ」を中核とし、地域課題へと発展するふるさと教育、様々な人の生き方を学ぶ中で未来を切り拓く力を育むキャリア教育の取組です。二つ目は、保小中が早期から子供の状況や学びを情報共有し、



また、学びの環境を整え、学びの質を高めていくために、村民の力を結集した「六百人の家族とくらす島留学」の取組を推進しています。今後も、学校・家庭・地域と連携した「知夫ならではの教育魅力化事業」を推進していきたいと考えています。（文責 田村）